

令和4年度 公益財団法人日本いけばな芸術協会事業報告

(1) 事業の概要

私たち公益財団法人日本いけばな芸術協会は、流派の壁を越えた、いけばな芸術の普及活動に取り組む者を会員としており、事業は、会員と理事会、事務局の協働により実施している。

1 展覧会

1-1. 本部展

「創立55周年記念日本いけばな芸術展」を令和4年10月26日(水)～31(月)の会期で、高島屋大阪店を会場として開催した。本展は3年ぶりの開催となり、協会の会員である各流派の家元等わが国のいけばな界を代表する専門家94流派602名が作品を披露し、25,628名の入場者に、芸術としてのいけばなに触れ、興味を持ち理解していただく機会となった。また、会場通路には、「いけばな文化史年表」と「時代におけるいけばなの花型」、「協会のあゆみ」のパネルを展示しいけばな芸術に関する普及・振興を図った。

1-2. 地区展

「創立55周年記念日本いけばな芸術九州展」を令和4年4月13日(水)～18(月)の会期で、鶴屋百貨店を会場として開催した。地区展の目的でもある「地域文化といけばな融合」のもと、熊本県が誇る伝統工芸作品といけばなとのコラボレーション作品も設け、協会役員と九州地区における巨魁の会員である各流派の家元等わが国のいけばな界を代表する専門家26流派317名が作品を披露した。

4月16日(土)に「こどもいけばな体験教室」を特設会場において開催し、40名が参加した。協会発行の「こどものいけばな」をテキストに、直接花に触れることでいけばなへの興味を持つ機会となり、より豊かな人間性の涵養ができた。

令和5年に開催する「日本いけばな芸術中国展」の準備業務として、中国展の会場となる岡山高島屋にて会場の視察とホテルグランヴィア岡山にて中国展の出品者への概要説明を行った。

1-3. 特別企画展

令和4年度は実施せず。

2 調査、資料収集

令和4年度は実施せず。

3 会誌・事務局報の発行、WEBサイトの運営

会誌「花」第47号を令和4年8月20日に発行した。令和3年度事業報告、決算報告、令和2年度理事会・評議員会報告・流派名鑑を掲載し、会員への周知がはかれた。作成部数は4,200部である。

「事務局報」は令和4年より東西合同発行となり、第1号を令和4年4月20日に、第2号を12月20日に発行し会員相互の情報を提供した。作成部数は第1号が各4,200部、第2号が各4,000部である。

ホームページは、情報公開の更新(令和4年度事業計画、令和4年度収支予算書、令和3年度事業報告、令和3年度会計報告)をした。「6月6日はいけばなの日」周知のため、共通ハッシュタグをつけたInstagramへの投稿を会員に依頼した。

WEBサイトでご覧になった一般の希望者に会誌(15冊)及び事務局報(4冊)を提供した。また、国立国会図書館に会誌創刊号～第47号まで各1冊を納本した。

4 「こどものいけばな」頒布

「こどものいけばな」は、令和4年度新規加入協会会員に頒布した。またWEBサイトでご覧になった希望者等には一冊300円で販売し、いけばなの普及活動ができた。「こどものいけばな」の令和4年の頒布数は1,279冊（うち販売は1,025冊）で令和4年12月末の残部は4,549冊である。

「はじめよう！いけばな」は、令和4年度新規加入協会会員に頒布した。またWEBサイトでご覧になった希望者等には一冊500円で販売し、いけばなの普及活動ができた。「はじめよう！いけばな」の令和4年の頒布数は5,962冊（うち販売は5,719冊）で令和4年12月末の残部は6,219冊である。

5 国民文化祭への参加

令和4年度は実施せず。

6 助成（非応募型）及び寄附

豊かな人間性に根ざしたより良き社会の形成に寄与するため、不特定多数の者の利益の増進に取り組む団体に対して助成（非応募型）及び寄附を行った。寄附先及び金額は、公益社団法人日本動物福祉協会 800,000円、公益財団法人がん研究会 200,000円、公益財団法人高松宮妃癌研究基金 200,000円で、合計1,200,000円を寄附した。

7 協力事業

JR西日本 TWILIGHT EXPRESS 瑞風

5号車内において令和4年1月～6月に計37回（水曜・土曜）、協会役員流派によるいけばな展示を行い、主催者と協力のもといけばな芸術の普及啓発ができた。

農林水産省「和の空間」いけばな展示

農林水産省の依頼により、農林水産省別館玄関ホールの組立式茶室「和の空間」において協会所属流派による作品展示を行い、いけばな芸術への関心と理解を広めることができた。

8 委託事業

令和4年度は実施せず。

その他の事業（相互扶助等事業）について

他1 認証式

令和4年度は実施せず。

他2 周年事業

「創立55周年記念式典・午餐会」を令和4年11月30日（水）に、ホテルニューオータニ東京を会場として開催した。記念式典では協会の会員から名誉特別会員71名、特別会員55名、正会員167名が会員認証を受け、役員1名、永年在籍者425名が表彰された。また、第23回いけばな褒賞杯が22名の役員会員に授与された。午餐会では、弦楽四重奏によるアトラクションが行われた。新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、来賓の招待は自粛した。参加者から飲食代等の実費として参加料20,000円を徴収した。